

三井住友海上9条の会たより NO39 2022. 2. 5

第18回 損保9条の会講演会・安田菜津紀さん問いかける

昨年10月23日(土)「北とぴあ」にて開催、62名参加 ユーチューブ視聴 178名(12/11)

1. フォトジャーナリストでNPO法人D4P(ダイアログ・フォー・ピープル)副代表の安田菜津紀さんが

「被災地・紛争地の声から考える平和のあり方」と題して講演されました。

フォトジャーナリストだけあってすべて映像でリアルに訴えられました。中東シリアから東日本大震災の被害者の長期にわたり続くいのちと生活の問題も含め考える必要があると問いかけました。

リモートだったため、講演しながらも私たちの反応を見ながら何度も問いかけてくださり平和のあり方を考えさせられる講演でした。

2. 損保人トーク 村上衛さんスピーチ「核兵器禁止条約署名に取り組む私の思い」で発言。

村上さんは広島県呉市の出身。広島原爆投下で親戚、知人を失ったこと。重度の障害を持つ娘さんを支えながら保育園建設運動に携わってきたことにふれ、いのちの重み大切さを訴えました。

その思いが村上さんに核兵器禁止条約署名を120名から473筆が寄せられたのでしょうか。

聞いた私たちは大いに励まされました。

3. 「損保9条の会」のカンパ訴えに全体で140名の方から50万円

を超えるご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。

(中澤)



自粛ムードに負けないで！

『憲法改悪を許さない全国署名』のお願い

早や、立春となりました。コロナ・オミクロン株が急速に蔓延し、音楽・スポーツなどの観戦楽しみ、学校生活、講演・集会等など、今や行事や会を止めれば「安心」、誰もが納得する「正義」でも、これがくせ者！悪政は休むことなく着々と進行しています。

衆議院では自・公・維新の会などで3分2を超える議席となり、9条改憲発議が現実となる危険が迫って来ています。9条改憲NO！全国市民アクションが掲題の緊急署名を提起しています。自粛ムードの中でも声をあげ行動していきたいと思います。

10日前に、私の住む町（北杜市高根町・人口1万）で、ローラー作戦で150軒ほど訪問し署名依頼をしました。インターホンのやり取りを含めて100軒と話し30軒・50筆が集まりました。

特徴は、4年前の3000万署名と違い、「俺は改憲賛成」「中国など危険な国ばかりだ軍事力が必要」とはっきり言う人が増えてきたことです。「わからない」「隣へ行って」などもありましたが、良く回ってきてくれたと、積極的に受け止め、カンパを頂いた方もあり、言葉を交わした家の30%が署名をしてくれました。しかし、これでは国民投票になったらとても勝てないと実感しました。

コロナ蔓延で出歩きにくい毎日ですが、通信手段はスマホ・電話・郵便と確保されています。よいしょっと筆を取り、スマホを取り、是非ご家族や知人の方に、署名を依頼して下さいますようお願いいたします。（谷）

三井住友海上9条の会事務局 〒331-0823 さいたま市北区日進町 2-866-3 中澤 気付

世話人/呼びかけ人 岩越 一色 大石 岡本 折笠 川上 谷 土田 中澤 蓮沼 伴 翠川 山本